

蔡英文総統就任記念式典、世界各国から華僑約1800人が集結



華僑らに協力を呼びかけた蔡英文総統

台湾の僑務委員会が開催した華僑向けの記念式典「海外僑胞回國慶賀中華民國第14任總統、副總統就職茶會」が5月21日、台北賓館にて開催され、会場には全世界の華僑ら約1800人が出席した。同会には蔡英文総統、陳建仁総統、林全行政院長、蘇嘉全立法院長、吳新興僑務委員長らが参列し、華僑らを出迎えた。蔡英文が登壇する際には、華僑らが「總統好!(總統、こんにちは!)」のかけ声と盛大な拍手で新たな総統の誕生を歓迎した。

総統就任後1日目を迎えた蔡英文は壇上で、海外で活躍する華僑らに対し、「皆さんは長い間、台湾への支持と故郷への関心を絶やさず、台湾の民主化への道を正しく導いてくれた。今後も変わらず維持して欲しい。皆さんと一緒に頑張りましょう」と語りかけると会場には歓声が巻き起こった。

また、蔡英文は、若い世代の華僑らの育成、民間外交への尽力の2点における華僑らの協力を華僑らに求めた。特に、民間外交については、「台湾の外交面においては多くの挑戦

に直面するだろう。官の外交促進だけでなく、一人一人が台湾の民間外交大使として、経済、文化、科学技術など様々な領域で、世界中に台湾が豊かな多元的であることを伝えて欲しい」と期待を述べた。

また、陳副総統は、「もう一度皆さんの情熱を發揮し、今日の日のように心を一つに協力し合い、蔡総統と新政権を支援し、ともに台湾のさらなる自由、さらなる民主化、さらなる繁榮のため、努力していこうではないか」と力強く語りかけた。

さらに、吳委員長は、「新政府の僑務政策は、党に縛られず、党を超えて中華民國政府への支持、そして自由民主の台湾の華僑を支持する事が私たち僑務委員会の活動だ」とした上で、「僑務委員会は華僑への対応の品質を強化、効率化していく。華僑は国家の発展に最も重要な力である」と強調した。

蔡総統は挨拶の後、壇上を降りて華僑らとの交流を図ったが、会場は握手や写真撮影を求める華僑らでごった返りとなり、高い人気度がうかがえた。

式典後、在日華僑で僑務委員の謝美香さんは、「蔡英文総統は初めての女性総統だが、馬英九前総統と比べてもパワーが全然違う。女性の目線から見ても勉強になる。昨日の総統就任演説を聞いて、とても感動した。蔡総統は経験豊富で、世界の事もよく知っている。しかもとても真面目で若者の低賃金問題など、真剣に国民の将来の事を考えている」と話したほか、「新政府が台湾国民と交流し、共に台湾を発展させ、良い方向に向かっている事に期待している」と話した。

また、同会では台湾各地の特産品で作った料理がビュッフェスタイルで振る舞われたほか、擔仔麵、蚵仔煎、肉圓、蔥油餅などの台湾小吃、そして総統・副総統就任記念ラベルの台湾ビールも準備された。舞台上では台湾伝統のパフォーマンスも行われ、華僑らは故郷台湾を懐かしんだ。



同式典には、全世界の華僑ら約1800人が出席した



総統・副総統就任記念ラベルの台湾ビールも振る舞われた

新任立法院長が38ヶ国のメディア関係者を立法院に招待



また、20日の総統・副総統就任式に関して、「皆さんが最も注目しているのは、蔡英文総統の演説内容だろう。私も皆さんと同じく期待している。(蔡総統の演説では、)新たなやり方で経済発展を目指し、公平な正義を実現するよう、満足出来る内容が期待出来るだろう」と述べた。

また、記者団の団長を務めたベルギーの新聞社 La Libre Belgique の Philippe Paquet 氏は蘇院長との面会時、「私は記者になってから

38ヶ国のメディア関係者が立法院を訪問(提供:外交部) 30回以上訪台しており、常に台湾の自由民主に深い印象を持っていた。このほどの訪台では、民主主義の進展を垣間見ることが出来た。民進党が立法院で初めて過半数以上の議席を取る事になった今、民進党は大きな責任を背負っている。私たちが立法院がいかに進化していくのか期待している」と話し、台湾の改革に深い関心を持っている意を伝えた。

立法院を訪れた38ヶ国のメディア関係者からは、蘇院長との面会及び記念撮影のほか、議場を見学し台湾立法院への理解を深めた。

また、記者団の団長を務めたベルギーの新聞社 La Libre Belgique の Philippe Paquet 氏は蘇院長との面会時、「私は記者になってから自由民主に深い印象を持っていた。このほどの訪台では、民主主義の進展を垣間見ることが出来た。民進党が立法院で初めて過半数以上の議席を取る事になった今、民進党は大きな責任を背負っている。私たちが立法院がいかに進化していくのか期待している」と話し、台湾の改革に深い関心を持っている意を伝えた。

立法院を訪れた38ヶ国のメディア関係者からは、蘇院長との面会及び記念撮影のほか、議場を見学し台湾立法院への理解を深めた。

亜東関係協会トップに民進党の重鎮、邱義仁氏が就任

台湾の対日窓口機関「亜東関係協会」は5月27日、台北市内で理事会を開き、邱義仁氏の会長就任を決定した。邱氏は報道陣に対し「最近の国際情勢の変化に伴い、台日関係は新たな段階に入ることが出来る。さらに進展させたい」と語り、日台関係の強化に意欲を示した。

邱氏は、陳水扁政権で総統府秘書長などの要職を歴任した与党・民進党の重鎮で、蔡英文総統の側近でもある。昨年10月の蔡氏の訪日でも水面下で動き、今年1月の総統選では選挙参謀を務めたが、近年メディアへの露出はほとんどなく、「黒子中の黒子」(関係筋)ともされてきた。

邱氏の同協会会長就任により、新たに発足した蔡政権の日本重視の姿勢がより明確となったとも捉えられる。



亜東関係協会の会長に就任した民進党の重鎮、邱義仁氏(写真提供:中央社)

中華民國(台湾) 第14代總統・蔡英文 就任演説全文

蔡英文・中華民國(台湾)第14代總統および陳建仁・副總統は5月20日午前、総統府前広場で行われた就任祝賀大会に出席し、蔡総統が就任演説を行った。

以下はその全文である。

○ ○ ○

友好国の元首およびご来賓、各国の駐台使節および代表、会場の皆様、国民の皆様、こんにちは

感謝と責務

先ほど、私と陳建仁氏は総統府において、中華民國第14代總統および副總統就任を正式に宣誓しました。我々はこの土地が我々を育んでくれたことに感謝し、国民の我々への信任に感謝いたします。さらに最も重要なことは、この国の民主主義のメカニズムにより、我々が平和的な選挙プロセスを通して、3度目の政権交代を成し遂げると共に、様々な不確定要素を乗り越え、4カ月間の長い引継ぎ期間を順調にクリアし、平和的な政権移行を実現できたことに感謝します。

台湾は再び行動により、民主的に自由な人々として、我々は確固たる信念を持ち、民主主義と自由な生活方式を守ったことを世界の人々に伝えたのであり、このプロセスに我々一人一人が参加したのです。親愛なる台湾の皆様、我々は成し遂げたのです。

1月16日の選挙結果について、人々が新総統、新政権を選ぶことに期待したのは「問題解決」の4文字にほかならないことを皆様に申し上げます。現在、台湾を取り巻く環境は厳しいものであり、執政者が怯まず前進して責務を担う必要に迫られているのです。私はこの点を決して忘れることはありません。

現在の様々な問題に、我々は誠実に向き合わなければならないものであると皆様にお伝えします。したがって、本日の演説は一種の呼びかけであり、私は国民の皆様、この国の未来を共に担っていくことを呼びかけるものであります。

国はリーダーにより偉大になるのではなく、国民全体が共に奮闘してこそ、その国が偉大になるのです。総統は支持者を団結させるだけではなく、国民全体を団結させるべきなのです。団結はイノベーションのためであり、これは私がこ

の国に対し、最も深く期待していることです。私はこの国にチャンスを与えていただくことにより、我々が先入観および過去の対立を棄て、新しい時代へ我々の使命を繋いでいくことを共に実現できるよう、切に呼びかけるものであります。

我々が共に奮闘する過程において、私は総統として国民の皆様、私と新政権は今後、この国の改革を先導し、決意を具現化し、決して怯むこととはないと表明いたします。

若者のために、より良い国家を構築

未来への道は決して平坦なものではなく、台湾はあらゆる問題に正面から立ち向かう新しい政権を必要としています。私の責任はこの新政権を先導していくことです。

我々の年金制度は、改革しなければ、破たんすることになります。

我々の硬直化した教育制度は、徐々に社会の流れから逸脱してきています。

我々のエネルギーと資源は、きわめて限られており、我々の経済はパワーに欠け、受託生産の古い生産モデルは、すでにボトルネックに直面しており、国全体が、新しい経済発展のモデルをきわめて必要としています。

我々の人口構造は、急速に高齢化していますが、高齢者の長期介護システムはまだ不完全です。我々の人口出生率は、引き続き低下しており、十分な託児制度は終始、目途が立っていません。我々の環境汚染問題は、依然として深刻です。我が国の財政は決して楽観視できません。我々の司法は、すでに人々の信頼を失っています。

我々の食品安全問題は、全家庭を悩ませています。

我々の貧富の差は、ますます深刻になっています。

我々の社会のセーフティーネットには、まだ多くの漏れがあります。

最も重要で、私がとりわけ強調したいのは、我々の若者が低賃金の状況に置かれていくことです。若い人たちの人生は、身動きできず、将来に対し、無力感と不透明感に満ちています。

若者の未来は、政府の責任です。若者が暮らしやすい構造へと変えることができなければ、いかに逸材が輩出したとしても、若者全体の境遇を改善することに繋がりません。私は今後の任期中、根本的な構造から、この国の問題の一つ一つ解決

してまいります。

これは私が台湾の若者のために行いたいことです。私はすべての若者の昇給を直ちに実現することはできませんが、新政権は直ちに行動に移すことを公約いたします。どうか我々に時間を与えて、我々と共に改革の道を歩んでいただきたいと願っています。

若者の境遇を変えることは、国家の境遇を変えることでもあります。国内の若者に将来がなければ、この国の将来もあるはずがないのです。若者の苦境脱出を支援して世代の正義を実現し、よりすばらしい国を次の世代の人々の手に渡すことが、新しい政府の重要な責任なのです。

一、経済構造の転換

よりすばらしい国家を構築するために、今後新政権はいくつかの方策を行ってまいります。

まずは、台湾の経済構造の転換です。これは新政権が必ず取り組んでいかなければならない最大且つきわめて困難な使命です。我々はむやみに自らを卑下してはならず、自信を失ってもいけません。台湾には他国にはない多くの優位性があり、我々は海洋経済の活力と強靱性、実務的で信頼できるエンジニア文化、完備された産業サプライチェーン、敏捷で活力ある中小企業、永遠なる不撓不屈の起業精神があります。

我々が台湾経済のイノベーションをしようとするには、今から決意し勇敢に別の道を歩んでいかなければなりません。この道は、台湾経済発展の新しいモデルを構築することです。

新政権はこのイノベーション、雇用、分配を核的価値観とし、持続可能な発展ができる新しい経済モデルを追求してまいります。改革の第一歩は、経済の活力と自主性を強化し、世界および地域とのつながりを深め、環太平洋パートナーシップ協定(TPP)、東アジア地域包括的経済連携(RCEP)といった多国間および二国間による経済連携および自由貿易交渉への積極的な参加を図っていきます。また同時に、新南向政策を推進し、対外的な経済の形態および多元性を強化し、従来の単一市場に依存し過ぎた現象と決別するようにします。

そのほかにも新政権が、新しい成長エネルギーを大いに刺激してこそ現在の経済が低迷し足踏みしている状況乗り越えることができるものと確信しています。我々は輸出と内需を2つのエンジンと

し、企業の生産と人々の生活を相互に補い合い、対外貿易と地元経済が緊密にリンクするよう図っていきます。

我々は5項目のイノベーション、研究開発計画を優先的に推進し、これらの産業を通して、台湾の世界競争力を再び作り上げるようにしていきます。我々は積極的に労働生産力を引き上げ、労働者の権利を保障することにより、給与と経済成長力を同時に向上するようにしていきます。

これは台湾経済発展の鍵となる時であり、我々には決意があり、意思疎通力もあります。我々はすでに系統立てた計画があり、今後は省庁の枠組を越えた連携モデルで、国全体の力を集結させ、この新モデルを早期に実現できるようにしていきます。

経済発展と同時に、我々が忘れてはならないのが、環境への責任です。経済発展の新しいモデルは国土計画、地域の発展、環境の持続性と相互に結びついていくものとなります。産業の展開と国土の利用については、ばらばらな計画や目先の利益といった考えを止めるべきです。我々は地域のバランスある発展を追求していかなければならず、これは、中央の政府が計画、統合していく必要があります。地方自治体も地域が連合して治めるという精神を大いに発揮していく必要があります。

我々はもはやこれまでのように、天然資源および国民の健康を際限なく浪費することはできません。したがって、様々な汚染の規制に対し、我々は厳格にハードルを設け、台湾が循環型経済の時代に向かって歩み、廃棄物を再生資源へと転換できるようにしていかなければなりません。エネルギーの選択について、我々は持続可能な考えで、徐々に調整してまいります。新政権は世界的な気候変動、国土保全、災害の予防などの関連テーマを厳粛に捉えています。それは、我々には1つの地球があるだけであり、1つの台湾があるだけだからです。

二、社会のセーフティーネットの強化

新政権が取り組まなければならない2つの目のテーマは、台湾社会のセーフティーネットを強化することです。ここ数年、子供たちの安全および無差別殺人に関するいくつかの事件は、社会全体を驚愕させました。しかし、政府は永遠に驚いているだけではありません。必ずや思いやりの心をもたなければなりません。被害者の家族に代わってそ

の悲痛さを背負うことができる人はいませんが、不幸な事件が発生した際、政府、とりわけ第一線で問題を処理する人は、被害者およびその家族に、政府はそれらの人々の立場に立っていると感じられるものでなければなりません。

思いやりの心のほか、政府は解決方法も提起すべきです。悲劇の再発を全力で防ぎ、治安、教育、心の健康、ソーシャルワークなど各方面から、セーフティーネットからの漏れを積極的に補っていかねばなりません。とりわけ治安と反暴力の実務についてです。これらについて、新政府は最も厳粛な姿勢と行動で対処していきます。

年金改革について、これは台湾の生存、発展に関わる鍵となる改革です。我々は躊躇すべきではありませんが、軽率に進進してもいけないのです。陳建仁・副總統が召集人となった年金改革委員会は、すでに活発に準備を行っている最中です。過去の政権は、この問題において、努力はされてきましたが、社会からの参加が不足していました。年金改革は、話し合いを通して、全ての人が団結するプロセスが必要であることから、新政府のやり方は、全体を集めて話し合いを行うものであります。

これはなぜ、我々が年金改革の国会会議を招集しようとするかであり、異なったレベルや職業の代表により、社会団結の基礎の上で、共に話し合うのです。この1年以内に我々は実行可能な改革案を提出します。企業労働者、公務員いずれの間を問わず、国民一人一人が自分の住み慣れた地域で、安心して老後の生活を送り、いずれの家庭も介護の負担を軽減できるようにしていきます。老人介護の仕事は完全に自由市場へと変えることはできません。

3面につづく→

日台観光サミットが宜蘭で開催



サミットには日台観光重鎮らが参加

日本人参加人数、過去最高の118人

台湾と日本の観光業界の重鎮らが一同に集まり、双方の交流拡大に向けて意見交換を行う「第9回日台観光サミット」が5月20日、台湾東部の宜蘭県内で開催された。議題は「日台観光の魅力再発見」で、相互訪問者数600万人の目標の早期達成、2020年に向けた交流会議拡大準備の提案が決議された。台湾メディアの報道によると、日本からの参加者は過去最多となる118人。観光庁長官で元観光庁長官の本保芳明氏、日本政府観光局の小堀守理事、日本観光振興協会の山口範雄会長、旅行会社及び航空会社各社の代表者らが出席した。

日台観光サミットは2008年から毎年開催されており、来年は香川県と愛媛県による共同主催となる事も発表された。

日台観光関係者ら、前日晚餐会でも交流深める

日台観光サミットに合わせて宜蘭入りした日本の観光業界関係者らは前日の19日、宜蘭の観光地として有名な南陽博物館で行われた晚餐会に参加し、台湾側の観光業界関係者らと親睦を深めた。

同晚餐会には台湾側から交通部観光局の謝謂君局長、交通部台湾鐵路管理局の周永暉局長、宜蘭県林聰賢県長のほか、台北駐日経済文化代表処の次期代表で元行政院長の謝長廷氏も出席した。日本側からは観光庁長官で元観光庁長官の本保芳明氏、日本政府観光局の小堀守理事、日本観光振興協会の山口範雄会長、旅行会社及び航空会社各社の代表者らのほか、昨年同サミット開催地である山形県の吉村美栄子知事、及び香川県の浜田恵造知事、愛媛県の中村時広知事も出席した。

山形県知事は「昨年山形県で観光サミットを開催した際に関係者の方からアドバイスを

頂き、山形と台湾を繋ぐチャーター便を増やす事ができました。今では山形を訪れる外国人観光客の半分以上を台湾の方が縮めています」と、成果を語った。

また、林県長は、「宜蘭を訪れる日本人観光客は我々の統計によると5万人前後で、日本人は宜蘭の温泉やグルメなどに興味を持っているようだ。以前日本で放映されたテレビ番組「孤独のグルメ」で宜蘭が取り上げられ、日本の皆さんに深い印象を残した。今後も機会を見つけてメディア露出を増やしていければ」と述べ、宜蘭県のPRに意欲を示した。

さらに謝次期駐日代表は、「台湾観光の価値を紹介する事が大切だ。また、台湾と日本は、歴史的にも様々な関係性があり、それも日本人に紹介する事で深い理解から観光誘致に繋げられる」とした。

晚餐会では地元宜蘭の特産であるネギや櫻桃雞を使用した料理や同じ宜蘭に工場がある台湾産ウイスキー「KAVALAN」が振る舞われたほか、蘭陽戯劇団折子戯パフォーマンス三太子がお出迎えて日本からの関係者をもてなした。

大阪で南台湾エリアの魅力伝える



多くの日台観光業界関係者らが集まった台湾の高雄市政府観光局は5月9日、大阪のリーガロイヤルホテル・山菜の間で日本人観光客誘致を目的とした南台湾エリアの観光セミナーを、屏東県観光処及び台南市観光局と共同で開催した。大阪で同3都市が合同セミナーを行うのはこれが初めて。テーマは「次の停車駅は、南台湾」で、南台湾

エリアの政府観光局、高雄と屏東のホテル、旅行会社、食品会社、航空会社などが来日した。また、日本からは観光協会や旅行会社、メディア関係者ら約80人が参加するなど、大規模なセミナーとなった。

同セミナーでは、高雄市観光局の許伝盛局長や屏東県政府観光伝播処の黄国維処長らが、動画やスライドショーを用いながら、自転車用道路、花畑、温泉、グルメなど南台湾エリアの魅力や、合わせて関西国際空港から発着する台湾・高雄行きの本数の多さやMRTの交通の便のよさなどもアピールし、台北とは違った台湾南部ならではの楽しみ方を提案した。さらに、高雄市としては「スマートトラベル」という理念を掲げ、今後はさらにインターネットやSNS、アプリ

などを活用した観光情報の発信に力を入れる方針を発表した。

なお、高雄市を通る鉄道の駅の中には、過去に日本人が建設に携わった建物が数多く残り、駅としての役目を終えた建物も博物館として公開され、現在でも人気の観光スポットとなっている事を踏まえ、日本の鉄道ファンにも台湾鉄道を楽しませて欲しいという思いから、セミナー内では、「永久に有効」と書かれた南台湾鉄道局の記念切符が台湾側から大阪観光局の奥村大祐部長に贈呈された。

セミナー後に行われた交流及び食事会では、様々な交流が行われたほか、後半の抽選会では南台湾のホテル宿泊券や、台湾・大阪間のビジネスクラス往復航空券が参加者にプレゼントされた。

「猫」交流! ? 猫写真家・猫夫人が来日トークショー

台湾の猫写真家・猫夫人は5月13日、書籍「店主は、猫一台湾の看板ニャンコたち」の邦訳発行を記念し、台湾文化センターでトークイベントを開催した。会場は満席でトーク後のサイン会には長蛇の列がで、猫夫人は1人1人のファンたちと「猫」を通じた日台交流を行った。

このイベントで猫夫人は、スクリーンを用いて日本のファンらに台湾の猫に関する話をシェア。猫を撮り始めたきっかけや台湾の猫たちの日常、自身が行う猫ボランティアの活動、猫村・猴洞(ホウトン)でのストーリーや同書の取材の裏話などがその内容。また、クイズも取り入れられ、正解者には猫のイラストの記念切符や猫形のパイナップルケーキをプレゼント。このほかQ&Aも行った。

猫夫人は「猫と台湾独特の文化や風景をコラボレーションして写真を撮ることが多い。猫の写真を通じて、台湾の特色を色んな人に見てもらいたい。また、台湾は動物をととても愛している所だということを知ってもらいたい想いで写真を撮っている」と話した。

また、猫夫と7、8年前から交流のあ

る日本の猫写真家・星野俊光さんに会場に駆け付け、「猫夫人の明るい性格が良く写真に出ていて、猫としゃべりながら撮影している事が伝わってくる。日本人が好きな写真だ。日本も様々な猫の写真集があるが、どれも少し同じような写真が多く、少し飽きてきている。今後、もっと猫夫人の写真をもっと知ってもらいたい。これからどんどん人気が出てくるだろう」と評価した。

猫夫人は、今年の11月2日より横浜の赤煉瓦倉庫で開催される猫の写真展への出展を予定しており、同写真展の主催は星野さんでも務める。星野さんによると、猫夫人と台湾でも人気のある熊本のアイドル猫「ニャン吉」との日台「猫」コラボレーションを企画しているという。



ユーモアを交えてトークする猫夫人(右)

台湾語で もっと臺灣

食事編

台湾語: ジャパーボエ?

日本語: ご飯を食べましたか?

中国語: 吃飯了嗎?

台湾語: フージャー

日本語: おいしいです

中国語: 好吃

台湾語: ワーバットーヤーワー

日本語: 私はお腹がすきました

中国語: 我肚子餓了

※台湾語は地域により様々な言い回しがあります。同コーナーでは一般的に良く使われる台湾語をカタカナで紹介しております。

2面より

我々は責任を担い、順序立てて計画および実行し、高齢化社会を迎えるにあたり、十分な準備をしています。

三、社会の公平と正義

新政権が取り組む3つ目のテーマは、社会の公平と正義です。このテーマについては、新政権は引き続き公民社会と共に力を合わせて、台湾の政策をより多元、平等、開放、透明、人権といった価値観に合致するよう、台湾の民主主義メカニズムをより深く進化させてまいります。

新しい民主主義メカニズムが十分に機能するには、我々はまず過去と向き合う共通の方法を見出さなければなりません。これから、私は総統府に真相・和解委員会を設置し、最も誠実かつ慎重な姿勢で、過去の歴史に対応してまいります。正義への移行を追求する目標は、社会の真の和解を追求することであり、すべての台湾人があの時代の過ちを知っておかなければなりません。

我々は今後、真相の調査と整理から始め、3年以内に、台湾自身の正義への移行の調査報告書を完成させる予定です。我々は調査報告に示された真相に基づき、次に正義への移行作業を進めていくことになります。真相を発掘し、傷跡を癒し、責任をはっきりさせます。それにより、過去の歴史は台湾の分裂の原因にはならず、共に台湾が前へと歩み出す原動力となるのです。

同様に公平と正義のテーマにおいては、私は共通の原則を堅持し、先住民族のテーマについて向き合います。本日の就任式では、先住民族の子ども達が国歌を歌う前に、先に彼らの村の伝統民謡を歌いました。これは、我々はこの島にやって来た順番を忘れることはとてもできないということを象徴しています。

新政権はお詫びの姿勢で、先住民族の関連テーマに向かいます。先住民族の歴史観の再構築、段階的な自治の推進、言語文化の復元と育成、生活ケアの向上、これらは私が導く新政権が推進する変革であります。

続いて、新政権は司法改革についても積極的に推進してまいります。これは現段階における台湾の人々にとり最も関心あるテーマです。司法が国民感覚から離れ、国民から信頼されず、司法が犯罪撲滅に効果的でなく、司法が正義を守る最後の線を守っていないというのは、国民が広く感じていることです。

新政権の決意を示すため、我々は今年10月に司法国是会議を開催し、国民が実際に参加することを通して、社会の力を取り入れ、共に司法改革を推進してまいります。司法は国民のニーズに必ず応えなければならず、法律専門家だけのための司法にとどまるのではなく、全国民のための司法でなければなりません。司法改革は司法専門家の内部業務だけにとどまるのではなく、全国民が参加して改革すべきものです。これが私の司法改革への期待であります。

四、地域の平和的安定発展と兩岸関係

新政権が取り組む4つ目のテーマは、地域の平和的安定と発展、そして兩岸関係を適切に対処することです。過去30年間、アジアあるいは世界のいずれもが、変動の最も激しい時代でした。そして、世界および地域の経済的安定と集団安全保障も、各国政府がますます関心を払う課題となっています。

台湾は地域の発展の中で、常に不可欠である重要な役割を果たしています。しかし近年、地域的情勢変化のスピードが速まり、台湾がもし自己の実力とカードをうまく用いて、積極的に地域実務に参加できなければ、取るに足らない存在となってしまう、さらには取り残され、未来の自主権さえも喪失しかねません。

我々は危機に直面していますが、それは転機でもあります。台湾の現段階における経済発展は、地域における多くの国々との高度な繋がりと相互補完からなっています。もし今後、経済発展の新たなモデルを確立する努力を、アジア、あるいはアジア太平洋地域の国々との協力を通して、共に未来の発展戦略を形作ることができれば、地域の経済イノベーション、構造改革と持続可能な発展への積極的な貢献ができるのみならず、地域内のメンバーとともに緊密な「経済共同体」意識を構築できるのです。

我々は他の国々と資源、人材、市場を分かち合い、経済のパイを拡大することにより、資源を有効利用しなければなりません。「新南向政策」とはつまり、このような精神に基づくものです。我々は科学技術、文化、経済・貿易などさまざまな面において地域のメンバーと幅広い交流と協力を進め、特にASEAN(東南アジア諸国連合)やインドとの多元的な関係を深めてまいります。そのためにも、我々は海峡の対岸と地域発展への共同歩調といった関連テーマについて心を開いた意見交換を行い、さまざまな協力と連携の可能性を見出したいと願っております。

積極的な経済発展と同時に、アジア太平洋地域の安全保障情勢はますます複雑化しており、兩岸関係も地域の平和と集団安全保障の重要な一環となっています。これを確立させる道筋においては、台湾は「平和の忠実な守護者」として積極参加し、決して欠席することはありません。我々は兩岸関係の平和と安定の維持にも力を入れてまいります。我々は内部の和解促進にもより一層努め、民主主義メカニズムを強化し、コンセンサスを凝集し、一致した対外的立場を形成してまいります。

対話と意思疎通は、我々が目標を達成するための最も重要な鍵です。台湾は「平和のための積極的なコミュニケーター」となるためにも、我々は関係する各面々と常態化した緊密な意思疎通メカニズムを構築し、いつでも意見を交換できるようにして、判断を誤ることを防ぎ、相互信頼を確立することにより、効果的に争議を解決できるようにします。我々は平和の原則を遵守し、利益の分かち合いを原則として、関連争議を処理してまいります。

私は中華民国憲法に基づいて総統に当選し、私には中華民国の主権と領土を守る責任があります。東シナ海および南シナ海の問題については、我々は争議の棚上げと共同開発を主張します。

兩岸間の対話と意思疎通については、我々も既存のメカニズムの維持に努めます。1992年に兩岸の两会(海峡交流基金会と海峽兩岸關係協会)が相互理解と求同存異(小異を残して大同につく)の政治的姿勢で、意思疎通の話し合いを行い、若干の共通の認知と理解が得られました。私はこの歴史的事実を尊重します。92年の後、20数年間にわたる双方が交流し、話し合いを積み重ねて形成された現状と成果を、兩岸はいずれも共に大切に、守っていくべきであり、この既存の事実と政治的基礎の上に、引き続き兩岸関係の平和的な安定と発展を推進してまいります。新政権は中華民国憲法、兩岸人民關係条例およびその他関連する法律に基づき、兩岸の実務を処理してまいります。兩岸の2つとの与歴は歴史の重荷を下ろし、良性的な対話を行い、兩岸の人々の幸福を作り出すべきです。

私が述べた既存の政治的基礎は、次の数点の重要な要素が含まれます。第1に、1992年の兩岸両会合の歴史的事実および求同存異の共通の認知は歴史的事実であること。第2に、中華民国の現行憲政体制。第3に、兩岸の過去20数年間にわたる話し合いと交流の成果。第4に、台湾の民主主義の原則と普遍的な民意であります。

五、外交およびグローバルな課題

新政権が責任を持って取り組む5つ目のテーマは、地球の公民としての責任を果たし、外交およびグローバルな課題に貢献することです。台湾が世界に向けて歩み出すとともに、世界が台湾に歩み入るようにします。

会場には各国から数多くの元首および使節団にお越しいただきました。皆様方が長きにわたり一貫して台湾を支援していただいたことにより、我々が国際社会へ参加する機会を持てたことを、ここで改めて感謝申し上げます。今後、我々は引き続き政府間交流、企業投資、民間協力などさまざまな方法で、台湾における発展の経験を分かち合い、友好国と未永いパートナー関係を構築してまいります。

台湾は世界の公民社会の模範生であり、民主化以降、我々は平和、自由、民主主義、人権といった普遍的価値観を終始堅持してきました。我々はこの精神を堅持し、グローバルな課題の価値観同盟に加入してまいります。我々は引き続き米国、日本、欧州を含む友好的な民主国家との関係を深め、共通の価値観を基礎として、全方位的な協力を推進してまいります。

我々は国際的な経済貿易連携およびルールの制定に積極的に参加し、グローバルな経済秩序を断固として守り、重要な地域経済の枠組みへの加入を進めます。我々は地球温暖化および気候変動を食い止める課題についても欠席しません。我々は今後、行政院にエネルギーと低炭素化を担当する部署を設置し、COP21パリ協定の規定に基づき、定期的な温室効果ガスの排出量削減目標を再検討し、友好国と手を携えて、共に持続可能な地球を守ってまいります。

同時に新政権は、人道支援、医療援助、疾病の予防と研究、反テロ協力、国際犯罪の共同取締りなどのグローバルな新しい課題の国際協力についても支持、参加してまいります。それにより台湾は国際社会に不可欠なパートナーとなるでしょう。

結び

1996年に台湾で初の総統直接選挙が実施され、今年でちょうど20周年となります。過去20年間、何代かにわたる政権と公民社会の努力の下、我々は多くの新興民主国家が必ず直面する難関を乗り越えることができました。このプロセスにおいて、我々は数多くの感動的な場面とストーリーがありました。しかし、世界のその他の国々と同様に、我々にも焦りや不安、矛盾、そして対立がありました。

我々は社会の対立、進歩と保守の対立、環境と開発の対立、政治イデオロギーの対立を見してきました。これらの対立は、かつては選挙の際の動員のエネルギーとなっていました。しかし、これらの対立により、我々の民主主義は徐々に問題解決能力を失うようになりました。

民主主義は一つのプロセスであり、どの時代の政治家も、自身が背負う責任をはっきりと認識しなければなりません。民主主義は後退することがありますが、前進もします。本日、私はここに立ち、皆様に申し上げたいのは、後退は我々の選択肢ではないということです。新政権の責任は台湾の民主主義を次のステージへと押し進めることです。以前の民主主義は選挙の勝ち負けでした。そして今、民主主義とは、人々の幸せに関わることです。以前の民主主義は2つの価値観の対決でした。そして今、民主主義とは、異なる価値観の対話なのです。

イデオロギーに縛られない「団結の民主主義」を確立し、社会および経済の問題に対処できる「効率的な民主主義」を確立し、人々を実質的にケアできる「実務的な民主主義」を確立する。それが新時代の意義なのです。

我々が新時代がやって来ると信じ、この国の主人が確固とした信念を持つ限り、新時代は必ず我々の時代の人々の手によって誕生するでしょう。

親愛なる台湾の皆様。私の演説はまもなく終わり、そして改革が始まります。この瞬間から、この国への重責が新政権にかかっています。私は皆様にこの国の変革を見ていただきたい。

歴史は我々のこの勇敢な世代を記憶するでしょう。この国の繁栄、尊厳、団結、信頼、正義、いずれも我々の努力の跡があることを。歴史は我々の勇敢さを記憶するでしょう。2016年、我々が共に国を新しい方向へと導いたことを。この土地にいる誰もが、台湾の変革に参加することを誇りに思ってください。

先ほどのプログラム中の歌で、感動した歌詞がありました。それは、「いまその日だ、勇敢な台湾人よ」国民同胞の皆様、2,300万人の台湾の皆様、待つことは終わりました。今日がまさにその日なのです。今日、明日、そしてこれから毎日、我々は民主主義を守り、自由を守り、この国の台湾人を守ってまいります。ありがとうございました。【総統府 2016年5月20日/訳:台北駐日経済文化代表処】

Information エンタメ/イベント/日台交流

「台湾の音楽フェスへ行こう!」時代力量の林昶佐も来日

台湾文化センターの虎ノ門新設1周年記念行事「台湾カルチャーフェスティバル」のオープニング企画として、「台湾の音楽フェスへ行こう!」と題するトーク&ライブ・イベントが6月11日から6月13日まで、台湾文化センターで開催される。多数ある台湾音楽フェスの中から、代表的な3つを選び、そのオーガナイザーを招き、写真や映像を交えながらのトーク及び、そのリコメンド・アーティストによるミニ・ライブが実施される。11日はアロック・バンド CHTHONIC (ソニック) のボーカリストにして台湾立法委員の Freddy Lim (林昶佐) による「Megaport Festival 大港開唱」のトーク、12日は台湾の音楽プロデューサー・Landy Chang (張培仁) による「Simple Life 简单生活節」についてのトーク、13日は角頭音楽董事長の Chang43 (張四十三) による「THIS World Music Fest @ Formosa 這・世界音楽節」についてのトークが行われる。入場は無料、申込み方法や開始時間は決定次第台湾文化センター HP にて掲載。問い合わせ→台湾文化センター Tel:03-6206-6695



台湾の音楽フェスへ行こう

「台湾語ポップス黄金時代のSP盤を蓄音機で聴こう!」

トーク・イベント「台湾語ポップス黄金時代のSP盤を蓄音機で聴こう!」が6月14日、台湾文化センターで開催される(19:00~21:00)。入場は無料。ナビゲーターは関谷元子(音楽評論家)、ゲストスピーカーは朱頭皮(ミュージシャン)、日本に紹介(提供:林太蔵氏)林太蔵(音楽学者)が務め、台湾と日本がともに作った最初のポップスの素晴らしさを日本に紹介する。エミール・ベルリナーというドイツ系アメリカ人が発明した円盤型のレコード・SP盤と同時に世界に広まったポピュラー音楽。日本統治時代の1930年代を中心とした台湾語のポップスからは、台湾人の素晴らしい創造性が感じられる。今回は、その時代の音楽の貴重なSP盤を蓄音機で聴きながら、ゲストスピーカーがこの時代の音楽について語る。問い合わせ→台湾文化センター Tel:03-6206-6695



台湾と日本が共に作った最初のポップスの素晴らしさを日本に紹介する。

甲子園で「台湾デー」初開催

阪神タイガースと阪神電気鉄道は6月15日・16日、阪神甲子園球場で台湾デー初開催。甲子園球場で行われる阪神-オリックス戦で「台湾デー」を開催する。15日の始球式は、台湾映画「KANO」で主演を演じた永瀬正敏氏を予定しているほか、球場内・外では台湾観光協会のゆるキャラ 喔熊 (Oh!Bear) のグリーティングや台湾まぜそば、台湾かき氷(抹茶杏仁豆腐、マンゴー)などの台湾グルメの提供などを多数予定している。また、「台湾デー」を記念して、台湾出身来場者を対象としたプレゼントキャンペーンも実施。さらに Tigerair 台湾、台湾観光協会大阪事務所が共同で、Tigerair 台湾の公式 Facebook に友達申請をすると「阪神タイガース x Tigerair 台湾」のTシャツ等が、もらえるガラポン抽選会を実施する。その他詳細は阪神タイガース HP (https://hanshintigers.jp/) などに掲載。問い合わせ→甲子園球場 Tel:0798-47-1041



甲子園で台湾デー初開催

麗しき故郷「台湾」に捧ぐー立石鐵臣展

日本統治時代の台湾で活躍した油彩画家・立石鐵臣の展覧会「麗しき故郷『台湾』に捧ぐー立石鐵臣展」が5月21日から7月3日まで、府中市美術館で開催される。同展では、立石鐵臣氏が大コレクター福島繁太郎に贈った「台湾画冊」を日本初公開する。観覧料は一般700円、高校生・大学生350円、小学生・中学生150円。また、関連企画として、6月19日に特別ギャラリートーク「父、立石鐵臣について」(講師:立石光夫)、6月5日に「台湾近代美術と立石鐵臣おみ」(講師:森美根子)、6月26日に講演会「立石鐵臣おみという画家」(講師:志賀秀孝)が開催されるほか、水彩画やアクリル絵の具で細密画に挑戦するワークショップも開催される予定。詳細は府中市美術館 HP へ → https://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/kikakuten/kikakuitiran/tateishitetsuomi.html 問い合わせ→ハローダイヤル Tel:03-5777-8600



油彩画家・立石鐵臣の展覧会「麗しき故郷『台湾』に捧ぐー立石鐵臣展」

LEE KAN KYO 個展「チラシ XL」

台湾出身の若手アーティスト・LEE KAN KYO (李漢強) さんの個展「チラシ XL」が6月3日から15日まで、東京・新宿眼科画廊で開催される。今回の個展では誰もが日常的に目にしながら、当たり前風景になり過ぎているスーパーマーケットの広告に着目。消費されてゆくイメージをビビッドなカラーで描いていく。人間よりも大きいチラシペスター(新作)や、移動式ジューススタンド(新作)の作品を中心に発表。さらに会期中移動ジューススタンドを使用したパフォーマンスも行う予定だ。入場は無料。李漢強は、「スーパーのチラシ」や「アイドル」など、消費されてゆくイメージをビビッドなカラーで描くことを特徴としているアーティスト。2012年に東京造形大学大学院造形専攻を修了。2014年3月に開催された若手アーティストを発掘する公募展「第10回グラフィック「I_WALL」でグランプリを受賞している。問い合わせ→新宿眼科画廊 Tel:03-5285-8822



LEE KAN KYO (李漢強) さんの個展「チラシ XL」開催

天才美少女チェロ奏者 Nana がデビューリサイタル

今年、アーティスト名「Nana (ナナ)」で日本デビューを果たした台湾出身、15歳のチェロ奏者・歐陽娜娜(オーヤン・ナナ)は6月29日、紀尾井ホールでデビューリサイタルを開催する(18:30開場、19:00開演)。プログラムは、メンデルスゾーン「歌の翼に」作品34-2、ポップス「コンチェルト・ポロネーズ」作品14のほか、父の姉で伯母にあたる歌手・歐陽菲菲の名曲「ラヴ・イズ・オーヴァー」なども演奏される予定。チケットはイープラス、紀尾井チケットセンターにて購入可能。料金は全席指定 5000円(税込)。Nana は世界的な名門音楽学校に奨学生かつ最年少で入学したスーパーエリート。音楽の才能だけでなく、その美貌から、2014年には中国映画「北京愛情故事」に出演するなど、女優やモデルとしても活躍中。今年4月6日には日本でアルバム「Nana 15」を発表しており、日本でも注目を集めている。問い合わせ→カスタマー・サービスセンター customer_jp@Universal-Music.co.jp



Nana デビューリサイタル

台湾のショートフィルムが東京で上映

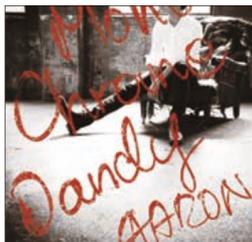
米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートフィルムフェスティバル & アジア」(略称: SSFF & ASIA) が6月2日~6月26日まで、表参道ヒルズスペース オー、ラフォーレミュージアム 原宿ほかで開催される。台湾からは、アジア国際ナショナル & ジャパンプログラムに、「超能力少年」(Kaiyu Chang 監督)と「衝突試験」(Yuting Hsueh 監督)の2作品がノミネート。また、SSFF & ASIA と台湾・高雄映画祭とがコラボレーションし、台湾・高雄映画祭プログラムも開催され台湾の4作品を上映予定だ。また6月6日には、ラフォーレミュージアム原宿にて「コーヒーの嘘」上演時に、「コーヒーの嘘」の監督とキャスト、高雄映画祭のスタッフが来場し、質問コーナーなどを催して観客と交流を図る予定だ。なお、アジア国際ナショナル & ジャパンプログラムの監督らの来日も予定されている。問い合わせ→ショートショート実行委員会 Tel:03-5474-8844



超能力少年

AARON「モノクローム・ダンディー」リリース記念イベント

元・飛輪海で現在人気俳優として数多くのドラマや映画に出演しながら、アーティストとしても高い人気を誇る台湾のアーティスト・AARON (アロン/炎亞綸) は6月18日と19日、AARON JAPAN ORIGINAL アーロンが「モノクローム・ダンディー」リリースを記念し、関西と東京でそれぞれファンイベントを開催する。18日は15:30から阪急西宮ガーデンズ 4 階スカイガーデン・木の葉のステージで、19日は14:30からお台場ヴィーナスフォート 2F の教会広場で行われる。同イベントはトーク & 特典会に分けて行われ、特典会では、同CD購入の際に入っているイベント参加券の枚数と種類によって握手会、サイン & 握手会、ツーショット撮影会と別れている。詳細はこちら → https://www.aaron-yano.com 問い合わせ→ポニーキャニオンライブエンタテインメント部(東京) Tel:03-5521-8067



アロンが「モノクローム・ダンディー」リリース

来日本, 找新富, 用心呵護, 用愛守候。

日本留學 日本動漫 日本工廠參觀 日本短期留學 日本公司實習 日本旅遊 日臺打工度假簽證 體驗日本文化

日本留學, 打工, 新富幫您實現夢想! 日語學校和房地產公司聯手為您服務, 讓您安心, 放心!

新富國際語學院 Shintomi International Language School 〒262-0022 千葉市花見川区南花園二丁目5-19 Tel:043-276-5828 Fax:043-276-5827 URL: http://www.shintomi.jp

隨時諮詢 E-mail: info@shintomi.jp

協助單位 日本千葉台灣商會 〒262-0022 千葉市花見川区南花園二丁目5-19 Tel:043-221-7368 Fax:043-224-8710 URL: http://chiba-taishokai.net E-mail: tomio88@yahoo.co.jp

法人契約で全額損金! 節税対策、退職金準備に最適!

万一の保障に + 介護保障 + 認知症保障付 保険が登場しました。

14社の生命保険商品を駆使し、お客様のニーズにあったオーダーメイドの保険をお作りします

例えは... 東京海上日動あんしん生命の医療保険

1 健康なら払った保険料が戻ってくる「新しいカタチの医療保険」新発売! 保険料が戻ってくる保険です!

2 一生の医療保険を加入時のお手頃な保険料で メディカルkit R

3 入院の有無にかかわらず 入院の保障も手術の保障もしっかり!

※詳しい内容は(株)リンクサポートグループ(本部)へお問合せください

ご自宅・会社・店舗へ訪問してご相談し、最適な保険設計プランをお届けします。お電話、又はメールでご連絡ください。

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20階 (担当) HOSAKA [直通TEL] 090-4748-8335 [本部] TEL: 03-5288-5354 FAX: 03-5288-5359

(株)リンクサポートグループ(本部) 全国規模展開の専門知識でコンサルティングができる生命保険代理店



Digest News

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

May



May3 宜蘭と花蓮結ぶ最長のトンネルが貫通

台湾東部の宜蘭と花蓮を結ぶ唯一の道路「蘇花公路」のバイパス建設工事で、最長の観音トンネル(全長7.9キロ)で最後の掘削区間となっていた南行きが貫通した。現場には馬英九総統と行政院の張善政院長も駆けつけ貫通の瞬間を見届けた。同トンネルは2019年にも3.8、4キロの

全線が開通する見通しで、東部の交通事情改善に期待が寄せられている。同公路は断崖絶壁に面し、道路幅が狭くカーブが多いのに加え、交通量が多いことから難所として知られる。バイパスは八つのトンネルと橋で短絡化を図る。

May10 台北メトロ無差別殺傷事件の鄭死刑囚、法務部が死刑実行

法務部は2014年5月に台北メトロ(MRT)板南線車内で乗客4人が死亡、2人が負傷した無差別殺傷事件を起こした鄭捷死刑囚の刑を執行したと発表した。2008年から続く馬英九政権下での執行は33人となった。鄭捷死刑囚の死刑は先月22日に確定したばかりだが、法務部の陳明堂政務次長は「社会への影響が大きき、市民を恐怖に陥れた」としてスピー

執行に踏み切った理由を説明した。台湾の死刑執行は銃殺刑を採用している。陳次長によると、鄭死刑囚は執行直前の食事に少しでも手をつけ、「水がほしい」と求めた以外は、特に口を開く事はなかったという。先に麻酔注射を打たれ、3回の発砲の後、医師が死亡を確認した。事前に臓器提供の申し出はなく、移植は行われなかった。

May11 台湾の中央大が発見した小惑星、名称を「屏東」に

嘉義、南投両県の県境にある中央大学鹿林天文台が2006年に発見した小惑星が南部の屏東県にちなむ「Pingtung(屏東)」と命名された。台湾の県・市名で惑星の名前に採用されたのは今回で13個目。同大の周景揚校長(学長)によると、同天文台は2006年から3年間で小惑星

約800個を発見。今回命名された「屏東」は、地球から約2億8000万キロ離れた位置にあるという。関係者は、太陽の周りを5.5年かけて一周し、太陽からの距離は最も近い時で4億3000万キロ、最も遠い時は5億1000万キロあるという。

May13 ルイ・ヴィトンが台北に初の旅行かばんコンセプトショップ開設

フランスの高級ブランド「ルイ・ヴィトン(LV)」は、世界で初となる旅行かばんのコンセプトショップを台北晶華酒店(リージェント台北)に開設した。20坪の小型店だが、スーツケースのカスタムイベントなどを扱い、客単価は高めに設定した、という。LVは台北市の中山旗艦店を

3月に改修。微風(BreezeCenter)信義店にも若者向け商品を主とする店舗を8月末から9月にオープンする予定だ。台湾メディアによると、近年、LVなどの高級ブランドは中国での出店を減少させ、台湾への投資を増やす傾向にあるという。

May18 消費期限の改ざん騒動相次ぐ

台湾で消費期限の改ざん騒動が相次いだ。海産物卸業者・漁洋国際公司(新北市)は、2014年から冷凍エビ・ホタテなどの消費期限を改ざんしており、当局が33品目・250キロの商品を差し押さえた。同社は台北市のアンソニーホテルやハードプラザホテルなども取引があった。また、台中市の調味料業者の雄動公司も、消費期限切れ製品のラベルを改ざん

(半年〜2年延長)して再販売していた事が判明し、当局は同社倉庫で151製品・22トンを差し押さえた。これらは食品製造大手の卜蜂食品(Charoen Pokphong)に販売され、ハムなどの肉加工品7品目で使用されていたため、卜蜂は約11トン・123万円(約412万円)分の商品を回収した。(元=ニュー台湾ドル)。

May19 在任最短の張善政内閣が総辞職

1月の選挙敗北の責任を取って辞任した行政院の毛治國院長の後を受けて2月1日に就任し、組閣した張善政内閣が12日、馬英九総統に総辞職の届けを提出し、受理され、19日夜に発効した。台湾メディアによると、張氏は「張内閣は在任109日間の最短内閣だが、CP(コスト・パフォーマンス)は最も良かった」と自賛。行政院前庭で記念撮影し、閣僚たちにチョコレート

を贈ったという。閣僚のうち、中央銀行総裁、国家通信放送委員会と公平交易委員会の主任委員の3人はまだ任期が残っており、留任する。

May23 蔡英文政権、沖ノ鳥島めぐり方針撤回

蔡英文政権は、日本の海上保安庁が沖ノ鳥島沖で台湾漁船を拿捕したことに反発し、同島を「岩」と主張して国際仲裁での解決も辞さない構えを見せていた馬英九前政権の方針を撤回する考えを表明した。日本政府関係者によると、台湾当局が沖ノ鳥島周辺の排他的経済水域内に派遣していた巡視船も退去を開始したという。また、日本と台湾は海洋協力の対話枠組みを創設する事で一致。7月末前に初会合を開く。これについて行政院の童振源報道官は、沖ノ

鳥島海域での巡視任務終了後の対応として、同海域の公海における年間巡視範囲に加え、漁業者の權益保護に努めるとした。巡視船退去のメディア報道に対しては、行政院海洋巡防署と行政院農業委員会は5月1日より巡視船などを沖ノ鳥島海域に共同派遣し、1ヶ月間の合同巡視任務にあたらせると説明。海洋巡防署の2隻の艦船と農業委員会の「漁訓貳号」は今なお既定の計画どおりに巡視任務を続けており、退去してない」と強調した。

May23 ひまわり学運の学生ら126人、行政院が刑事告訴取り下げ

行政院の童振源報道官は、林全行政院長が2014年3月に起きた立法院議場占拠に関わった学生ら126人の刑事告訴を取り下げたと明らかにした。童報道官によると、林院長は立法院議場占拠に端を発するひまわり学運について「政治事件で単純な法律事件ではない」との認識を示し、「調和を取り、衝突を避ける原則の下、寛大に処理す

るため、告訴を取り止めた」としている。また、学生らの訴えが、一般的な社会の共通認識となり、立法院でも両岸間の取り決め監督条項に基づいた立法が進められていると、学生運動の正当性と社会的貢献を強調。蔡英文政権下の行政院で初の政治決定とした。

May23 衛生福利部の林奏延部長、無事WHAに参加

衛生福利部の林奏延部長が、WHO世界保健機関の年次総会(WHA)に参加した。WHAは、スイスのジュネーブで始まり、台湾の代表団の団長を務める林奏延、衛生福利部長は入場後、チャイニーズ・タイペイと書かれた所定の座席に座った。台湾は2009年より、オブザーバーとしてこの

会議に参加しているが、今年は政権交代があった事が起因で招待状が遅れ、その招待状の中に「一つの中国原則」に触れられる表記があるなど、例年と異なる事象により、林部長が無事参加できるのか注目されていた。

May24 「ハローキティジェット」が米旅行専門誌で評価

「Global Traveler」誌はこのほど、2016年度「レジャー・ライフスタイル賞(Leisure Lifestyle Award)」の結果を発表し、エアー航空が保有する「ハローキティ」のペイントを施した塗装機「ハローキティジェット」の機体のペインティン

グ、機内の環境、アメニティグッズ、機内食等の工夫が評価され、同「Global Traveler」の2016年度「Outstanding Customized Service(傑出したカスタマイズサービス賞)」を受賞した。

特集

台北駐日経済文化代表処・各分処 ～日本各地で蔡英文総統及び陳建仁副総統就任を祝賀～

駐日経済文化代表処

第14代総統・副総統就任祝賀レセプションが開催

台北駐日経済文化代表処は5月20日、駐日代表公邸で、沈斯淳代表主催の「中華民国第14代総統・副総統就任祝賀レセプション」を開催した。交流協会の大橋光夫会長をはじめ、日華議員懇談会副会長で参議院の山東昭子議員、自民党「日本・台湾 経済文化交流を促進する若手議員の会」会長で衆議院の岸信夫議員、参議院の魚住裕一郎議員、民進党幹事長で衆議院の枝野幸男議員、中華民国留日東京華僑総会の黃宗敏名誉会長など関係する日本各界から約150人が出席した。沈代表は挨拶で、「蔡英文総統は日台関係を重視しており、双方が『自由貿易協定(FTA)』調印に向けた話し合いを早期に再開するとともに、

青少年、観光、文化などの分野における交流拡大も期待している」と強調。また、今年5月6日に超党派の立法委員による「日台交流聯誼会」の発足にも言及し、「代表処はこれまでの良好な基礎を堅持し、引き続き各界関係者らと共に日台関係推進に努めていく」と述べ、交流協会および日華懇など関係者の長きにわたる支援に感謝の意を表した。



沈斯淳夫妻(中央)と各界の来賓ら

駐大阪弁事処

台湾新総統祝賀会、友好関係に期待

駐大阪弁事処と関西地区の華僑団体は5月28日、台湾で8年ぶりの政権交代を果たした民進党の蔡英文総統と陳建仁副総統の就任を受けて、大阪市北区内で祝賀レセプションを開いた。レセプションには大阪中華総会などの華僑団体の関係者及び来日した台湾の立法委員、自民党の衆議院議員、自治体職員ら約160人が出席するなど、盛大な会となった。冒頭で台湾史上初の女性総統、蔡総統のメッセージビデオが上映された。このビデオで蔡総統は、「新しい政治、経済、社会は私たちの改革目標です。私と新政権チームは必ず責任を背負い、台湾を生まれ変わらせます。ぜひ、我々の改革に加わるようお願いします」と

述べ、日本界からの協力を呼びかけた。なお、参加者は祝辞などを通じて、蔡総統の今後の政権運営や日台関係が経済、文化、教育などと、さまざまな分野で交流を促進し、友好関係をさらに深めていく事に期待した。さらに、大阪弁事処の張仁久処長は「新しい総統と副総統の就任を受け、ハイレベルな台湾と日本の友好関係をさらに深める事に全力を尽くします」と意欲を語った。



祝賀会の様子

駐福岡分処

蔡英文総統、陳建仁副総統の就任に合わせ九州で記念祝賀会

駐福岡分処は5月20日、アーフェリック迎賓館博多にて蔡英文総統及び陳建仁副総統の就任記念の祝賀会を開催した。同会には、九州・山口の台湾同胞とともに、台湾に好意を寄せ支援する九州の政界・官界・産業界から約90人が集った。挨拶で同処の戒義俊処長は、4月の熊本・大分地震で犠牲になった方の冥福を祈り、被害者へのお見舞いを述べるとともに、1日も早い復興を祈念した。また、台湾での就任式典で蔡総統は「自由、民主、人権、法的支配」という価値観を共有する日本との関係を重視していると述べ、自分が日々考えている中華民国台湾と日本が共通して持っている「日本精神」という強い絆を今後も継承

していくとした。さらに、「一層緊密な友好関係を築きお互いに益々輝いていきたい」と述べた時、会場全体に熱い空気が流れ、参加者から大きな拍手がウエーブのように続いた。次いで近未来政治研究会最高顧問の山崎祐氏、福岡県台湾友好議員連盟顧問の蔵内勇夫氏ら来賓が次々と挨拶に立ち、蔡総統・陳副総統の就任を祝すとともに、国レベル、地方レベル両面での日台の交流・相互協力関係の一層の発展への期待を語った。



挨拶する戒義俊処長

駐那覇分処

沖縄でも蔡英文総統・陳建仁副総統記念祝賀レセプション開催

駐那覇分処は5月27日、台湾で8年ぶりの政権交代を果たした民進党の蔡英文総統と陳建仁副総統の就任を祝うため、那覇市内で祝賀レセプションを開催。政治、経済、華僑、文化面などさまざまな業界の重鎮など150人が出席した。同会では、蔡英文総統就任演説動画が実況され、来賓らは台湾国内の盛り上がる雰囲気を感じていった。蘇啓誠処長は冒頭の挨拶で、このほどの総統及び副総統選挙の結果は、3回目の政権交代であり、蔡総統は台湾では初めての女性総統である事、そして蔡総統の学歴や経歴などを紹介。また、民進党と国民党の両岸対策に関する対応の差異を説明した。なお、中琉協会の國場幸一会長は挨拶で、「総統・副総統就任式の際には訪台し、出席させて頂いた。広場前で行われたパフォーマンスは、台湾の原住民、本省人、外省人などを象徴したもので、台湾全体が一体となって深く感動した。蔡総統は、原住民は台湾の土地で最初に生活をしてきた事を強調していたが、沖縄も伝統文化の重要性をもう一度改めて考えるべきだ」と述べた。

新政権について説明した蘇啓誠処長



新政権について説明した蘇啓誠処長

駐札幌分処

「第14代中華民国蔡英文総統・陳建仁副総統就任を祝う会」主催

駐札幌分処は5月20日、札幌市内にて「第14代中華民国蔡英文総統・陳建仁副総統就任を祝う会」を開催した。会の冒頭では同日の蔡英文総統就任演説動画を日本語字幕入りで放映した。集まった200人を超える参加者は皆スクリーンに見入り、新政権の船出に期待を寄せた。放映後、同処の陳控宏処長は挨拶で、「民主選挙により3度目となる政権交代が平和裡に達成された事で、我が国は改めて民主国家としての誇りを示した」と強調。また、今後の外交目標として蔡総統は、①東アジア地域の平和の安定のための尽力②国際社会における更なる貢献③「世界に向かう台湾、台湾に向かう世界」等を掲げており、官

民間問わず全ての台湾人が全力で目標達成に向けて取り組んでいくだろうとした。さらに、陳処長は北海道と台湾との関係について、同処設立当時の約3倍となる年間約60万人もの台湾人観光客が来道している事や、道内全18日台親善協会が各行政団体による強力なサポートの下で日台友好親善交流拡大のため積極的に活動をしている点等を挙げ、今後双方の絆がさらに深まるよう期待した。



陳処長夫妻と台湾原住民交流団ら

駐横浜分処

横浜地区華僑らが総統・副総統祝賀会を初開催

横浜の華僑各界は蔡英文総統と陳建仁副総統の就任を祝して5月27日、横浜華僑総会の講堂にて祝賀会を開催した。華僑団体が総統の祝賀会を開催するのは今回が初めて。会場には駐横浜分処の粘信士処長、衆議院の上田勇議員、水戸将史議員、神奈川県議会の森正明議長ら参加した。粘処長は挨拶で、「経済構造の転換」、「社会のセーフティネットの強化」、「社会の公平と正義」、「地域の平和的安定発展と両岸関係」及び「外交及びグローバルな課題」の5大主軸について説明。このほか日本外務大臣の岸田文雄氏と官房長官の菅義偉氏が蔡総統就任に対し、日台関係が次なるステップに向かう

ことに期待を示す発言をした事も取り上げ、日本側が台湾を重視している事実を出席者に伝えた。なお、粘処長は僑務委員会を代表し、僑教教育基金に100万円を寄付した横浜台湾商会の河維寧会長に感謝状を贈呈したほか、代表処を代表して台南大震災の際に支援した日台経済文化交流協会、伊豆急ホールディングス、川崎市議会、神奈川県議会、神奈川県議会、神奈川県議会、神奈川県議会と三井不動産横浜支店などの企業団体に対しても感謝状を贈呈した。



スクリーンで蔡総統就任式の様子を放映

アジアアート界の市場拡大における台北の尽力



の11月に開催されるアート台北2016において、APAGA加盟都市全ての支援と協力が得られている事を発表し、「アート台北においては台北の他7都市からの参加が決まっている。台北側はすでに、アート台北に訪れる画廊や専門家に對し、各都市の芸術についての重要な情報を、事前・事後に知る事が出来る様な完全な計画を準備している」とした。

また、日本に関しては、「アート台北は、日本の画廊からの出展依頼は断らない。日本のアート作品が台湾で人気がありよく売れる。また、日台は長年協力してきたので、共通の認識を持っているし、台湾のコレクターも日本のものを所蔵したいと希望する人が多いのだ」とした上で「日台の協力だけみても、アジアのアートビジネスに多大な成果を出している」と述べ、日本との密接な関係性を強調した。一方で、「日本が台湾のアート作品を購入するケースはまだまだ少ない。今後、より深く交流していければ」と期待感も示した。

さらに、台北における日本以外の都市との協力としては、インドネシアとの芸術家の相互紹介や相手国での展示会開催などの話合いが進められているほか、台湾から10以上の画廊を組織し、韓国のKIAF(韓国国際アートフェア)へ出展するなど、具体的な活動が着実に進められており、台北がAPAGAに

において重要な役割を果たしていると思われる。王氏とともに登壇した全国美術商連合会の常務理事・椿原弘也氏は台湾におけるアートについて、「台北のアートはインパクトがあり、パワフルだ。台湾の人口は日本に比べて少ないが、台湾のマーケットは非常に熱心で、大きくなっている。なかでも若いコレクターが育っており、台湾の画廊協会の努力の賜物だと思っている」と評価した。

アートフェア東京に台湾から2画廊参加

古美術、工芸から近代美術、現代アートに至る幅広いジャンルや時代の作品を一堂に会するアートフェア東京には、台湾のギャラリイからはRich Art(台中)とMing Dian Gallery(台北)が出展した。どちらも今回が初めての東京における展示だった。なかでも会場内で最大の広さで展開したRich Artでは、「自由」というメッセージをテーマに20年前からオブジェを制作している蔡尉成氏の作品8点が展示され、会場を訪れた来場者の目を惹きつけた。

Rich Artの執行總監の蔡伊豊氏は、「今回は1回目の参加だ。我々はまだ日本市場を理解していないので、今回をきっかけに日本との交流を深めていきたいと思う」と述べた。



アーティストの蔡尉成氏

東儀さんが八田與一銅像で奉納演奏



奉納演奏

念する墓前祭に出席し、雅楽器による奉納演奏を行い、八田氏への思いをよせた。

墓石や銅像の周りには色とりどりの花が飾られ、祭壇にはパイナップルやスイカ、リュウガンなどの果物が供えられたほか、台湾と日本双方の僧侶による読経も行われた。

同義援金は、東儀さんが台湾の若手伝統楽器奏者らと結成した新ユニット「東儀秀樹 with RYU」が今年3月に東京でコンサートを行った際に募られたもの。東儀さんはコンサート後、「出来れば自分の手で台南へ届けたい。思いを伝えたい」と語っていた。

また、この日は世界各地の世界遺産の理解啓発に取り組むNPO「世界遺産コンサート」の愛知和男理事長や「日本から台湾の世界遺産登録を応援する会」の辛正仁代表理事も会場に同行した。なお、東儀さんは訪台中に、成功大学での講演&演奏会、日本童謡音楽会での演奏なども行った。この台南での一連の事業は「日本から台湾の世界遺産登録を応援する会」が担当した。



台南市長に義援金授与、「文化財の修復に」

また、東儀さんは同9日、台南市政府を訪れ、今年2月に同地で発生した地震による被災地支援への義援金¥2,623,888を頼清徳市長に手渡し、地震で損傷した文化財の修復費用に充てて欲しいと要望した。

これに対し頼市長は、台南地震への日本からの協力と関心に感謝を示すとともに、「日台の絆がより強まれば」と、期待した。

東儀さんは頼市長との面会時、台湾歌謡「望春風」の演奏を披露したほか、挨拶の最後では「我愛台湾(台湾を愛しています)」と話し、台湾に対する熱い思いを伝えた。



寄付金贈呈式

日台で活躍の真氣が故郷の

Tシャツプロデュース

2014年アメリカのCNNにより「世界の夢の旅行先10ヶ所」に選ばれ、台湾からも多くの観光客が訪れる栃木県足利市にあるあしががフラワーパーク。台湾に向けて同園に咲く大藤のPRを行っているシンガーソングライターの真氣さんはこのほど、大藤をモチーフにしたTシャツ「奇跡」(POWER SPOT)をプロデュースし、販売を開始した。

真氣さんは、「2013年自身の故郷足利へ思いを寄せ『奇跡』という曲を書き下ろしました。沢山の方にこの曲を届ける中で、大藤に宿る無限の力と奇跡のような生命力で、皆さんにも素敵な奇跡が起きるよ」という思いから、今回Tシャツを作りました」と話す。また、台湾については「年々、公私共に台湾の方との交流が広がっており、本当に嬉しいです。これからも微力ですが、大好きな台湾との繋がりが深くなるよう、頑張りたいと思います」と意欲を語った。

同Tシャツは、足利の染工場で丁寧に染め上げ、100%国産素材、100%日



真氣さんがTシャツプロデュース本製にこだわったハンドメイド。旅の思い出、大切な方への贈り物としての購入を考慮し、「ギフトボックス入り仕様」となっている。購入、問い合わせは→真氣レーベル(makilabel@kind.ocn.ne.jp)

我的美麗日記®
私のきれいな日記

明日は今日よりきれいな私。
每天都要更美一點
PRETTIER DAY BY DAY

【ご注文・お問い合わせ】有限会社 千冠利
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4
電話番号:03-5917-0048

台湾新聞読者特別価格 ¥500 (税込)

世界13カ国で愛されている我的美麗日記

第1位 黒真珠マスク [5枚入] ツヤめく透明感と潤い

第3位 宮ツバメの巣マスク [5枚入] ハリと潤い

真珠マスク [5枚入] 透明感

プラスの力になる

年間定期購読

毎月第1月曜発行

台湾新聞 続けて読むから「台湾」が解る台湾のとれたて情報を毎月お届け。

お得 01 送料無料でお届け!

お得 02 1年契約で700円お得!

お得 03 今なら新規購読お申込みの方にフェイスマスク「私のきれいな日記」1箱5枚入りプレゼント!

～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～
お申込み窓口 (TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0686) まで
メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

簡単で効率のよい経理を支援します

大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるという方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306
TEL: 03-3985-5730
FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切

營業時間: 週一～五 9:30～18:30 週六 9:30～13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073 新宿区百人町2-20-1 第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながるリサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ 自動車部品 OA機器 基板 CPU貴金属

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。
◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN TEL. 0297-30-3308 (代表) FAX. 0297-30-3309
本社: 〒306-0515 茨城県東市街市香取464 http://daikin34.com/index.html



台湾人百人百色 一獲千金をつかんだ父—基隆の呂さん

第十八回

文：林雅行(映画監督)

台湾北部の港町基隆で額縁屋を営む呂敏精さんは実に流暢な日本語を話す。その上、早口である、

私は、九份を舞台としたドキュメンタリー映画「風を聴く」の、九份での試写会の時に知り合った。私と同じビール党らしく杯をかわすのがいつも楽しみだ。呂さんの父は九份の金鉱で鉱夫として働いていた。昭和の始め、九份はゴールドラッシュに沸いていた。一獲千金の夢を持って、男たちが台湾各地からやってきた。男たちは鉱山主から一定期間、金を払って鉱道の採掘権を買受ける。掘って金が出てくれば(鉱山主にとられるか)残りは自分の取り分となる。金の価値は高く、鉱山主にとられても掘り当てた鉱夫に莫大な利益をもたらす。卵大の金が入った鉱石一つで料亭で三日三晩飲み食いできたという。多くの鉱夫は金を掘り当てて宴会をして酒と鉱夫特有の肺腫(けいはい=肺疾患)を患い早死にした。

呂さんの父は、大きな金脈に遭遇し大儲けをした幸運な鉱夫だった。義兄弟と一緒に鉱道に入っていた。父は酒や女に金を使わず、外遊することを考えた。船に乗って日本、朝鮮、満州に義兄弟と出かけた。当時、渡航費用だけでも普通の庶民には大変だったが、父は行った先でも豪遊したという。土産に持ち帰ったのはグラブピアノだった。

日本統治時代、九份には台湾人の子供が通う九份公学校があった。鉱夫の子供が通

い1940年には約1800人もの児童がいた。九份の鉱山は台湾人がオーナーだった。基隆山の反対側には金瓜石鉱山があり、そこは日本企業がオーナーだった。オーナー、管理者、現場監督は日本人だが、鉱夫や運搬運搬などは台湾人や中国大陸からの出稼ぎ労働者だった。その子供たちの学校(金瓜石公学校)があった。2000人の児童がいた。公学校では日本語を教えられ、台湾の言語を使う事は禁じられた。でも子供同士は台湾語で話していた。また、金瓜石には日本人の子供が通う金瓜石小学校があった。ここはほとんどが日本人だが、例外的に台湾人有力者の子供も通う事ができた。呂さんの父は外遊から土産に持ち帰ったグラブピアノを金瓜石小学校に寄付をする。その結果、呂さんは金瓜石小学校に通う事になる。「一学年52人いた。そのうち台湾人は3人。その1人が私」と呂さん。呂さんのまわりは日本人の子供がほとんどで流暢な日本語はそのときに磨かれたものだ。日本語世代の台湾人の話す日本語は、教科書的な正しい日本語だが、呂さんは日本人同士のような流暢な日常会話ができるのです。呂さんの父は鉱夫の成功談の極みであった。

さて、台湾に戻った呂さんの父は再び鉱山に入った。

「今度は全然金が掘れなかった。柳の下にどじょうは2匹はいなかった」(呂さん)。

金瓜石鉱山の金の採掘量は九份の5倍に

のぼり、金の品質も良かった。日本人は、街を電化し、水道を整備し、戦時下であっても物資は豊富に供給されていた。ヒエラキーはあったが台湾人もその恩恵を甘受していた。娯楽施設(映画館、演劇場)や柔剣道場、社交クラブもあり日本からは相撲の巡業もあった。「日本時代は良かった、僕は日本が戦争に負けなければ良かったとつくづく思う」と呂さんは言う、

戦前、基隆は日本との窓口であった。日本人は船で基隆港に着いて各地に散った。終戦の引揚げも基隆港から船に乗った。だが、今日日本からの観光客は台北、台南には行くが台北郊外は九份、淡水、北投だけに行き、基隆には足を運ばない人が多い。私は、歴史を刻んだ船の汽笛が聞こえ潮風が香るこの街が好きだ。呂さんとのビールが待ち遠しい。



呂敏精さん

More!More!台湾♡

(文：You Li Xiang)

「花枝羹」が繋いだ素敵な家族との出会い

皆さんは台湾で「忘れられない味」ってありますか?

昨年5月、台湾に一人旅行していた際に現地の友達に、日本のガイドブックには載っていない「花枝羹(ファージェン/イカ団子スープ)」と「米粉(ビーファン)」と「魯肉飯(ルーロファン)」だけ売っている新北市三和夜市お店「曾記花枝羹」連れて行ってもらいました。そして私はここで、台湾で一番美味しい食べ物に出会ったのです!(笑)

花枝羹は他の夜市などで食べたことがあったのですが、ここの花枝羹を食べたときの衝撃は今でも忘れられません。このイカは今まで食べたことのないQQさ!(QQ=台湾ではモチリ・プリプリの意味)。しかもスープは程よいとろみと塩気で優しい味。一口食べただけで癒されました。本当に。うそじゃないです!!

そして、その味が忘れられず約1年……。今年の5月、台湾出張で空いた時間に一人タクシーに乗り「曾記花枝羹」に行ってきました!久しぶりに食べられる嬉しさに一人ニヤニヤしながらお店に向かい、店頭で花枝羹と米粉を注文。店内に座って待っていると一人の店番をしていた女の子が私のところにやっ

てきて、「韓国人ですか?それとも日本人ですか?」と聞いてきました。私は「日本人ですよ!」と答えると女の子は店主のおじさんに向かって「パパ!やっぱり日本人だよ!」と。私が何人なのか賭けていたようです(笑)。日本人だと知るとその店主も私の方にやってくる、嬉しそうに携帯を取り出し、写真を見せてきました。何をみられるのかとヒヤヒヤしながら携帯を覗いてみると、そこにはとつとつと綺麗な日本各地の風景写真が!しかもなんとその店主が撮った写真だそうで、丁寧に何処なのか、いつ行ったのか、どのようにしたかなどを説明してくれました。聞くところによると、なんと店主は1年に4~5回も日本に来るほどの日本好き!しかも毎回、写真を撮るために来ているとのこと。趣味だという写真はどれもプロ顔負けの素敵なものばかり。しかも、どの写真も日本人である私も知らないような、綺麗な日本の姿が写し出されています。

しばらく写真の話で盛り上がっていると、手の空いた店主の奥さんと女の子もやってきて、一緒になって日本がどんなに綺麗なおとこらなのか、私に力説してくれました。台湾で一番好きな花枝羹を食べながら、素敵な家

族に日本の美しさを教えてもらうという不思議な時間を過ごしたのです。これだけでも十分なのに、なんとお会計の時には「友達になったんだから!お金はいらさないよ!」と奢ってくれました。

私の「忘れられない味」は、こんなに心温かい家族だからこそ生み出せる優しい味だったのです。もちろん、Facebookも交換しましたし、次に日本に来たときに会う約束もしたよ!このような出会いを大切にしていきたいな、と思った台湾での1日でした。



日本好き店主の素敵なご家族

てくてく台湾旅⑥ この夏は、台北近郊の海で海水浴を!

松田義人(deco/編集者・ライター)

台湾のビーチでイラ・フォルモサ!

台湾旅行にハマり始めた最初の頃、「海に囲まれた、こんなに気候の良いところなのに、どうして海水浴の情報が少ないのだろう」と、不思議に思いました。特に台湾の暑い夏場、海で遊んで、帰りにビールでも飲んで、美味しい小食をほおぼる……なんて日本人旅行者にとって、すごく贅沢なものだと思うのですが、一般のガイドブックでは台湾での海水浴をあまり推しません。

もしかしたら、海水浴目当てで台湾に行こうと思う観光客自体が少ないのかもしれませんが、しかし、そこはイラ・フォルモサの台湾。台風さえ避けることが出来れば夏場、台湾の美しい海での海水浴は、やはりとても気持ちの良いものです。

映画『海角七号』の舞台となった台湾屈指のビーチリゾート、最南端の墾丁は日本でも広く知られるようになりましたが、台北からの移動距離を考えると、日本人旅行者にとってはやや敷居が高そうです。また、日本の夏休みの7~8月、台湾は台風シーズンです。運悪く、墾丁に行ったタイミングに台風が来ていたら、海が荒れ狂う様子をただリゾートホテルの窓から眺めるだけで帰ってくる……という悲惨なことになるかれません。僕はこの経験がありますが、家族からヒンシュクを買って、いまだ墾丁の話は家庭でなんとなくタブーになっています。

しかし、台北付近にも美しく、アクセス便利なビーチがいくつかあります。台北付近であれば、突然の気候の変化にも対応しやすいですし、日帰りでフラッと海水浴に行き、夜は台北市内に戻って、また違う観光を楽しむなんていうのも楽しそうです。

台北近郊の白沙灣は穴場ビーチ

台北近郊のビーチは、主に淡水から基隆、三貂角までの海岸線(2号線)に点在しています。有名なのは翡翠灣、福隆海水浴場、白沙灣というビーチです。特に白

沙灣は淡水(または基隆)から約40ほどバスに乗り継がないといけないことから、シーズンであっても比較的空いているのでおススメです。

公共のシャワー、トイレ、簡易式の脱衣所が安価で使えるうえ、海水浴場が開いている間はライフセーバーもいるので安心です。もちろん、海岸には貸し出しのパラソル屋さんや、近くにコンビニや食堂も多くあるので、まず困ることはないでしょう。また、肝心の海岸も白い砂浜が続き、どこまでも伸びる綺麗な水面は波も穏やか。遠浅なので未就学児のお子さんのいる方でも安心して楽しめるはずですよ。

ところで、肌の露出などの問題から、そもそも海で遊ぶこと自体を嫌がる人も多くいると思います。体型を気にしたり、日晒けを気にしたり……と、理由は様々と思いますが、白沙灣で意外だったのは、台湾人の若い子たちの間でもTシャツを着たままで泳いでいたり、海に来ているのに泳がない人がいた事です。

日本人と台湾人の恥ずかしがる感覚が似ているのかもしれませんが、日本の海外でわざわざそれをすれば、逆に目立ったり「だか海には行かない!」なんていう方もいるかもしれません。しかし、そこは懐の大きな台湾。どんな恰好であっても周囲から白い目で見られることもなさそうです。台湾の海はとにかく綺麗ですから、もっと気軽に海に遊びに行ってみてはいかがでしょうか?



綺麗な海と風が心地良い、白沙灣全景

渡辺タカトシの「情熱と誇り」で「トライ&エラー」6

日本と台湾をまたいで働く若者達の過去・現在・未来!

5月、また台北で新たな挑戦を始動させました。アジアに向けた大型ファッションイベント「ASIA FASHION AWARD」の開催です。先日5月7日は、お披露目となるPRイベントを実施。当日は、台北101が背景にそびえるパワラウンジ「FRANK TAIPEI」屋上をメイン会場にし、日本と台湾のDJによる大音響の中、日本と台湾のモデルたちがレッドカーペットを歩くファッションショーを実施。スタッフ構成は、日本からは数々のファッションイベントを企画制作しているスタッフが5人、そして台湾チームはこれまで一緒に様々なプロジェクトに協力してきた台湾人スタッフ3人。私の役割は、日本と台湾のスタッフの間に立ち、全体を統括するプロデューサー。私以外の日本スタッフは皆台湾初進出。この日台混成チームで動き出した「ASIA FASHION AWARD」。しかし準備期間がふんだんにあったわけではありません。このようなイベントは通常短くても半年前から準備に入るのですが、今回、日程と場所、実施が正式に決まったのが4月入った開催1ヶ月前。たった1ヶ月でキャスティング、イベントタイトル決め、デザイン制作等全てを行なうわけですから、始めは誰もが「え?本当にやるんですか?」という反応。しかし、大事なことは同じ目的とビジョンを持ちながら勢いとフットワークの軽さでこれから広がるアジアへの可能性に向けて、日本エンターテインメントのアジア進出の窓口になること。そしてアジアで新たなプラットフォームの構築をし、日本のイベント企画制作の品質をアジアに広める。その無限の可能性に挑むのですから、日本と台湾のスタッフたちとのビジョン共有が大事。5月7日に実施したイベントの目的は、とにかくメディアや関係者に多くご来場いただき注目を集める

事。そのためのキャスティング戦略、取材戦略など、毎日のように日本と台湾のチームとの打ち合わせが続き、LINEグループは朝から夜中まで止まらない日々。さらに屋上での実施となったので本番で雨がふった場合を考慮しての打開策も用意しなければいけません。当日は、日本から総勢30人を超えるキャスト、関係者が台湾に行くので、そのホテルや移動手段の手配など、モデルたちが松山空港に到着してから、帰国するまでの全ての行程を決め発注していくのです。映画の完成披露イベントを何十回も経験してきた私にとつとも初めての経験。優秀な台湾スタッフなくしては実現できなかったと思います。

結果、当日は晴天、600人を超える関係者と50媒体を超えるメディアが集まり、人が集りすぎて混雑はあったものの大きなトラブルもなく無事に終えることができたのです。そして帰国後は、そのニュースの反響の大きさを実感し、早くも次の展開に向けて動き出しています。目指すはアジアに新たなムーブメントを起こすこと!アジア各国の仲間達と共に考え、喜びを分かち合い、新たな挑戦に挑んでいくのです。日本と台湾の距離がまた少し近づいた、そんな出来事を今月のコラムにてお伝えしたいと思ひ書かせていただきました。



「ASIA FASHION AWARD」の様子

「台湾とは何か」

本書「台湾とは何か」は、元朝日新聞台北市局長の野嶋剛さんが、多くの意味で台湾が重要な節目に差し掛かっていると考えた2016年、筆を執り台湾を総論的に記した書籍。野嶋さんはこれまで、台湾の「国立故宮博物院」「自転車」「蒋介石」「映画」をテーマにした書籍を執筆しており、台湾関連の書籍は本書で5冊目。

台湾関係者のなかで知らぬ人が居ないといっても過言ではない程台湾に精通した野嶋さんだが、本書によると、これまで「台湾に対する考え方は、見る人、語る人の立場やものさしによって大きく異なる」という点などを懸念し、台湾の政治に関する著述を意識的に控えてきたという。しかし本書では、自身の肌で感じ、理解を深めた台湾における10年間の変化や、日中台の複雑な三角関係、波乱の歴史、台湾の社会・政治状況などから解き明かし、日本の進路を提言しているところに特

徴がある。取材者として第一線で台湾の変動を実感してきたリアルな見方が記されている貴重な一冊ともいえる。

野嶋さんは1968年生まれ。朝日新聞入社後、シンガポール支局長、政治部、台北支局長、国際編集部次長、アエラ編集部などを経て、2016年4月からフリーとして幅広く活動している。

～台湾新聞読者へ野嶋さんからメッセージ～
「台湾をこの10年ほどの間、記者として取材・観察を続けてきました。2度の政権交代があるなど、台湾社会はかつてない大きな変化に見舞われました。日本でも台湾への関心が日増しに高まり、最新の台湾理解に貢献できる書籍が求められていると感じ、私自身の10年の取材の集大成として、台湾の面白さ、難しさ、複雑さを少しでも伝えたい願いで執筆しました」

読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で5名様に本書「台湾とは何か」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(6月中旬に発送予定)。締切り:6月20日(消印有効)台湾新聞社編集部〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 tel:03-5917-0045



台湾とは何か 野嶋剛 CHIKUMA SHINSHO 著者:野嶋剛 刊:筑摩書房 判型:17.4 x 10.6 x 1.2 cm 頁:272ページ 価格:本体860円+税 発刊日:2016/5/9

茶

癒し度80%

台湾式?洋式? 台湾で過ごすティータイム

★台湾式★

台湾で日常的に飲まれている台湾茶。実は日本の茶道と同じく、ちゃんと作法があるんですよ!台湾のお茶館では自分の好きな茶葉を選んだあと、丁寧に作法を教えてください。中には日本語で教えてくれるお店もありますよ。



★洋式★

台湾の若者の中で今、人気があるのが洋式のアフタヌーンティー!ここで言うアフタヌーンティーとは三段スタンドに小さいデザートやサンドイッチが乗ったスタイルのもの。Wホテル31階、YEN barのアフタヌーンティーでは、なんと台北のシンボル台北101を眺めながら台北101の形をしたアフタヌーンティーセットが楽しめます。



癒し度85%

個性色々、素敵な民宿

台湾旅行で宿探しをする時、ホテルを選択しがちですが、もし台北以外の都市に泊まるなら民宿がオススメです。現在、台湾にはとてもオシャレで個性的な民宿が流行中!しっかりとテーマが決まっている民宿が多いので、どれにするか迷ってしまいます。民宿は大自然に囲まれたところが多いので、人ごみを離れ、ゆっくりしたい方にもってこいです。



南投の民宿



宜蘭の民宿

洗

癒し度90%

台湾式シャンプー

座ったまま行う台湾式シャンプー。ほとんどの美容院で予約なしに施術をうけることが出来ます。そして、なんといっても魅力はその安さ!平均的なシャンプー&ブローの値段が200円(約720円)前後と、とってもリーズナブル。しかも、日本のように普通にシャンプーするだけでなく、シャンプーしながら、じっくりヘッドマッサージもしてくれます。また、座ったままということで服が汚れることを気にする方もいますが、美容師さんがしっかり水とシャンプーの量を調整し、頭を包むようなモコモコの泡で洗ってくれるので、心配はご無用!毎日通いたくなるほどの気持ちよさです。



湯

癒し度95%

台湾でゆったり温泉



烏來温泉

★温泉★

日本と同じように、温泉大国の台湾。台北付近では台北中心地から50分前後で行くことのできる淡水や烏來などのほか、中部、南部、離島、全土に渡って各地様々な種類の温泉が楽しめます。水着で入る温泉もあるので、家族や恋人と訪れても楽しめますよ!また、個室温泉も日本より格段に安い値段で借りることが出来ます。さらに、無料温泉も多々あり、その気軽さから地域の人の憩いの場になっているので、現地の人との触れ合いの機会もあるかも?

★足湯★

ふらっと立ち寄れる足湯は、台湾観光で歩き疲れた足を癒してくれること間違いなし!足湯で有名なのが、台北から約1時間半くらいで行ける宜蘭礁溪の湯圍溝温泉公園。ここは、川を中心に公園が整備されており、その中に温泉施設が建てられています。公園内には無料の足湯が3ヶ所あり、自然の中でのんびりと足湯につかることが出来ます。また足湯フィッシュセラピーや喫茶コーナーもあり、旅の途中に立ち寄るにはもってこいの場所です。



湯圍溝温泉公園

台湾癒され旅

台湾のグルメや観光地を一通りたのしんだなら、次は台湾で癒されませんか? 仕事に学校、新しい環境で疲れが溜まるこの次期、台湾の癒し度がオススメ!



癒し度100%

按

やっぱり外せない! 台湾式マッサージ

マッサージ店が多く軒を連ねる台湾では、大人気の足つぼマッサージのほか、様々な種類のマッサージが受けられます。しかも、日本よりかなり安く、24時間開いているお店もあるので好きなときに行くことが出来るのも魅力的!また、日本語のメニューが置いてあるお店が多いので、安心して施術が受けられます。また、松山空港や桃園空港にもマッサージが受けられる施設があり、最後の最後まで癒されることが出来ますよ!



Taiwan 台湾観光局

THE HEART OF ASIA



m.taiwan.net.tw



go-taiwan.net



台湾見つけ!

台湾観光協会

東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586

大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX.06-6316-7398

中部連絡所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-19-14 林敬ビル4階 TEL.052-684-8188 FAX.052-684-8189

台湾観光情報やイベント情報配信!